

税理士受験と仕事・大学との両立

<本日のスケジュール>

- 19:30~20:15(45分) セミナー
- 20:15~ 質疑応答

※ 19:30になりましたら、セミナーが開始されます。今しばらくお待ちください。

※ 質問は常時受け付けております。「Q&A」ボタンから入力してください。

※ セミナー終了後、簡単なアンケートへのご協力をお願いいたします。

セミナー内容

1 税理士試験の特徴

- ① 科目選択制
- ② 科目合格制

2 税理士受験と仕事・大学との両立

- ① 両立させるための受験プラン
- ② 両立させるための学習上の工夫

(みなさんへのアンケート)

質問項目

1. 現在の簿記の知識レベルについて
2. 現在の職業について

投票画面が表示されたら、
該当する項目を選択してください。

1 税理士試験の特徴

税理士試験スケジュール

受験申込：5月上旬～中旬

試験日：8月上旬～中旬

合格発表：11月下旬～12月中旬

<試験日程（令和4年度）>

1日目		2日目		3日目	
簿記論	9:00～11:00	法人税法	9:00～11:00	国税徴収法	9:00～11:00
財務諸表論	12:30～14:30	所得税法	12:00～14:00	固定資産税	12:00～14:00
消費税法 or 酒税法	15:30～17:30	相続税法	15:00～17:00	事業税 or 住民税	15:00～17:00

現行の受験資格（代表例）

▶学識

- 大学・短大等を卒業 ⇒ 法律学または経済学に属する科目を1科目以上履修
- 大学3年次以上 ⇒ 法律学または経済学に属する科目を含め62単位以上取得

▶資格

- 日商簿記1級合格者
- 全経簿記上級合格者

▶職歴

- 会計事務所・税理士法人で2年以上勤務
- 一般企業の経理部門で2年以上勤務など

※ いずれか1つでも要件を満たせばOK！

【問い合わせ先】
国税審議会税理士分科会
TEL：03-3581-4161

【参考】税理士試験の受験資格の見直しについて

▶ 国税庁ホームページより（令和4年4月1日公表）

令和5年度（第73回）税理士試験から受験資格が次のとおり変更

- 1 会計科目の受験資格が不要（どなたでも受験が可能に！）
- 2 税法科目の学識による受験資格が拡充
（1科目以上履修が必要な科目が「法律学又は経済学に属する科目」から「社会科学に属する科目」に変更）

※ 社会科学に属する科目
法律学、経済学、社会学、政治学、行政学、政策学、ビジネス学、コミュニケーション学、教育学、福祉学、心理学、統計学等

受験資格が緩和されると...

- ▶ **大学生は在学中合格が目指しやすくなる！**
- ▶ **文学部や理工学部を卒業された方にも
受験の可能性が広がる！**
- ▶ **税法科目の受験資格がない方も簿記・財表を
受験しながら職歴による受験資格等をクリア！**

税理士試験の特徴① 科目選択制

●全11科目の中から5科目を選択

会計科目	税法科目	
必須(2科目)	選択必須(1～2科目)	選択(1～2科目)

簿記論

法人税法

相続税法

財務諸表論

所得税法

消費税法

or

酒税法

固定資産税

事業税

or

住民税

国税徴収法

税理士試験の特徴② 科目合格制

- ▶ 1科目ずつ受験でき、科目ごとに合否が判定
⇒働きながら（大学に通いながら）資格取得が目指せる！
- ▶ 合格した科目は生涯有効！
⇒転勤や出産・育児等のライフプランに応じた受験が可能！
- ▶ 就職・転職は科目合格時点でOK！
⇒税理士試験の科目合格は高く評価される！

税理士試験・合格基準

▶合格基準点（令和4年度）

各科目とも満点の60%

⇒60点とれば合格！

▶合格率

科目ごとの合格率は毎年15%前後

⇒実質的には“競争試験”！

令和3年度税理士試験・合格率

	簿記	財表	法人	所得	相続	消費
受験者数	11,166	9,198	3,532	1,350	2,548	6,086
合格者数	1,841	2,196	453	170	325	726
合格率	16.5%	23.9%	12.8%	12.6%	12.8%	11.9%

	酒税	固定	事業	住民	国徴	合計
受験者数	470	941	302	378	1,702	37,673
合格者数	59	130	38	48	234	6,220
合格率	12.6%	13.8%	12.6%	12.7%	13.7%	16.5%

税理士試験の合否のポイント

多くの受験生が解答できる
基本的事項をどれだけ確実に
得点できるかで合否は決まる！

2 税理士受験と 仕事・大学との両立

① 両立させるための受験プラン

● 長期目標の設定（何年で5科目合格？）

- ▶ 1科目あたりの学習期間は1年が一般的
- ▶ 5科目合格までの期間は、学習環境によって異なる

● 大学生 ⇒ 2～3年を目標
(1年に2～3科目ずつ受験)

● 社会人 ⇒ 3～5年を目標
(1年に1～2科目ずつ受験)

① 両立させるための受験プラン

● 短期目標の設定（1年目の受験科目は？）

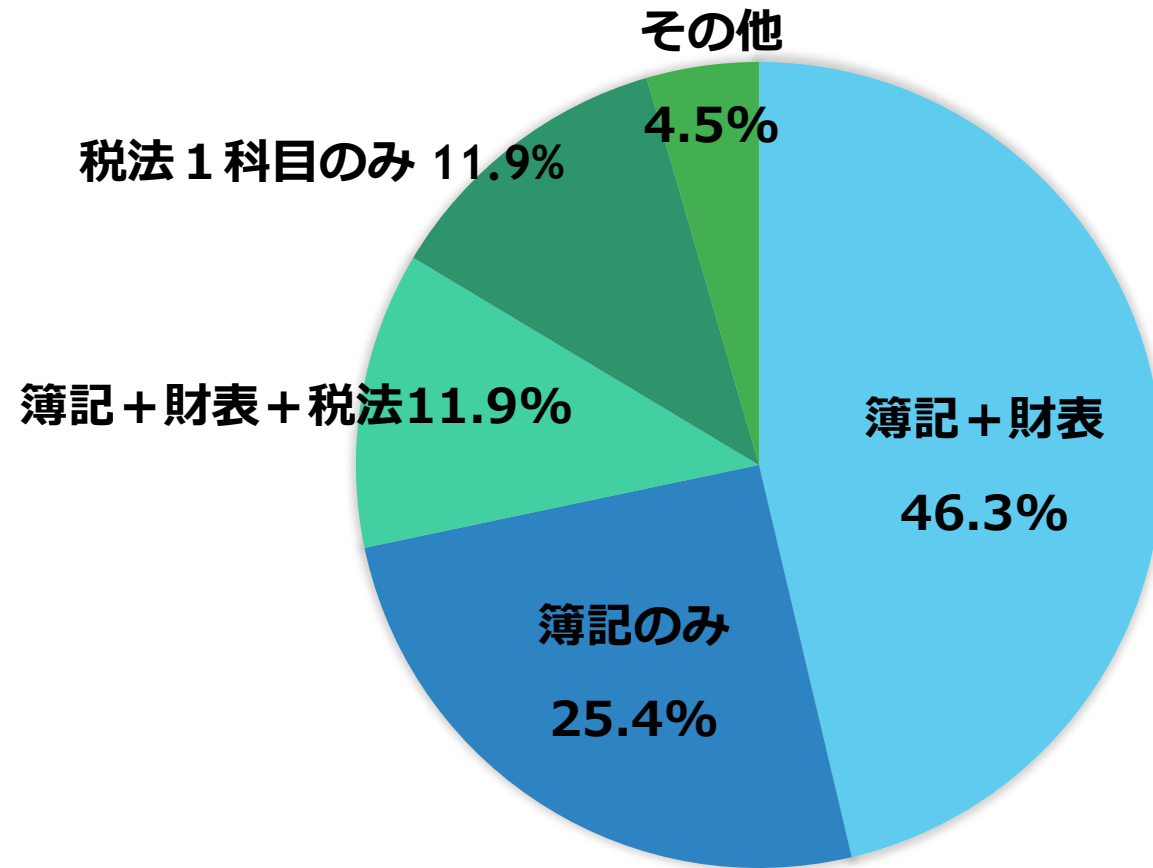
- ▶ 初受験に向いている科目 ⇒ 簿記論・財務諸表論
- ▶ 初受験に向いていない科目 ⇒ 法人税法・所得税法・事業税・住民税

【1週間の学習時間に応じた科目選択の具体例】

学習時間／週	科 目		
30時間以上	簿記論	財務諸表論	税法科目（ボリューム少）※
20～25時間程度	簿記論	財務諸表論	
15～20時間程度	簿記論	税法科目（ボリューム少）※	
10～15時間程度	簿記論		

※ 消費税法・酒税法・固定資産税・国税徴収法のうちいずれか1科目

最初の受験科目



令和3年度税理士試験・5科目合格者アンケートより

② 両立させるための学習上の工夫

● 1週間の生活スケジュールに学習時間を組み込む

- ▶ 「1週間の学習スケジュール表」を作成して「いつ」「何を」学習するか計画を立てて、それを必ず実行！（税理士受験の学習を習慣づける）
- ▶ 学習を継続するには、実行可能な計画を立てることがポイント！

【合格者の声】荻野 有祐 さん

＜勉強していなかった時間に勉強する癖をつける＞

税理士試験は長丁場のため、いかに勉強を習慣づけるかが大切です。最初は時間の長さでなく、勉強していなかった時間に勉強する癖をつけることを意識したほうがいいと思います。私の当初の学習時間は『出勤前30分』と『土曜日』だけでしたが、徐々に起きる時間を早くしたり、スキマ時間を利用するようになり、最終的には『出勤前1.5時間』『通勤時』『昼休み』『仕事後の夜』『土日』と可能な限り学習する習慣が身につきました。

② 両立させるための学習上の工夫

● 毎日学習する

- ▶ 知識の定着には、繰り返し復習することが効果的
- ▶ 短時間でも良いので毎日学習時間を確保する

【合格者の声】 山本 皓大 さん

<どんなに忙しくても毎日最低30分間は勉強する>

どんなに忙しくても毎日30分間は勉強しました。自分自身が弱い人間だということを自覚していたので、だらけてしまうのを防ぐ対策としてそれだけは必ず実行しました。財務諸表論の理論については、論理的に考えられるよう、何度も紙に書いて理解するようにしました。この方法は学習を始めてから直前期までずっと続けていました。また、計算は、直前期において過去の本試験問題を解いて試験の感覚をつかんだり、毎日、総合問題を解くようにしていました。

② 両立させるための学習上の工夫

● 早朝時間を活用

- ▶ 安定して学習時間が確保できる
- ▶ 頭がクリアな状態で学習に取り組める

【合格者の声】 立石 京平 さん

＜早起きして朝の仕事前の時間を活用＞

仕事の後は頭も身体も疲労しているので勉強効率が下がりそうな気がしたことと、スキマ時間での意識の切り替えが苦手だったこともあり、とにかく早起きして朝の仕事前に勉強するようにしていました。また、一人では自分を律しきれないので早朝からオープンしているカフェなどを探し、他人の目のある環境で勉強するようにしていました。

② 両立させるための学習上の工夫

●スキマ時間を活用

- ▶通勤・通学などの移動時間で理論暗記
- ▶出勤前や昼の休憩時間を利用して問題演習

【合格者の声】梅沢 由子 さん

＜できる限りスキマ時間を学習時間に充てる＞

私の受験期間の大半は、仕事と勉強の両立だったため、できる限りスキマ時間を学習時間に充てました。特に税法は、「理論マスター（基礎理論集）」の暗記が必須となってくるため、電車での通勤時間は「理論マスター」の暗唱、昼休みは書き込む時間に充てました。特に私が受験した消費税法や固定資産税は「理論マスター」の暗記定着が重要です。1日のわずかな時間ですが、この積み重ねが確実に合格に結びついたと思っています。

② 両立させるための学習上の工夫

● 講義を受けたら早めに復習

- ▶ 人間の記憶は、1 時間後には56%、1 日後には74%を忘却
- ▶ 早めに復習すると印象が強く残り、忘却曲線も緩やかになる（忘れにくくなる）
（エビングハウスの忘却曲線」より）

【講師の声】 松井 啓太 講師（簿記論担当）

<復習は講義当日または翌日までに>

復習の中心となるのは、トレーニング（個別問題集）の該当問題の解答となりますが、講義を受けた日の翌日までには必ず行う習慣をつけてください。講義後2日以上経ってしまっは、せっかく覚えた知識もほとんど忘れてしまい、いちからテキストを読み直さなければならず、多くの時間を要してしまい、かなり非効率です。以前、私が担当していた受講生の中には、夜の講義から帰宅後に該当する論点の問題をすべて解いてから寝るという習慣をつけていた方がいらっしゃいました。その方は、仕事と勉強を両立し、4年間で見事に5科目合格を果されました。良い習慣は、必ず良い結果を誘引します。

② 両立させるための学習上の工夫

● 疑問点が生じたらすぐに質問して解消

- ▶ 疑問点を放置すると、効率的に解答を導けない（時間的なロスが大きい）
- ▶ “何が分からないのか”を明確にすることで、学習した内容が整理される
- ▶ 疑問点が解消されると理解が深まり、より強固な知識として定着する

【合格者の声】大榎 勝 さん

＜講義後の質問で効率的な学習が行えた＞

講師の方々は、講義が終わった後でも質問に丁寧に答えてくださり、毎週毎週、その時の疑問点を先送りせず解消できました。項目の背景なども併せて説明してくださるため、理解しながら学習を進めることができました。また、講義の内容だけでなく、講義の受け方、勉強の仕方や総合問題の解き方などについてもアドバイスをいただき、同じ時間でより効果的な勉強ができるようになったと思います。

TACの開講コース

- 〔2023年合格目標〕

7月（8月）入学・基礎マスター+上級コース

▶TAC税理士講座（簿記論・財務諸表論）のスタンダードコース

7～12月 ⇒ 基礎論点を徹底的にインプット（週2回講義ペース※）

※7月入学は、9月下旬まで週1回講義ペース

1～4月 ⇒ 講義回で基礎論点の再確認と応用論点の習得、
演習回で解答テクニックを習得（週2回講義ペース）

5～7月 ⇒ 総まとめ+答案練習（週2回講義ペース）



・3回転学習カリキュラムで、知識の定着を図ることができる！

【参考】 1 週間の学習スケジュール＜簿記論・平日夜受講＞

	月	火	水	木	金	土	日
6:00							
7:00							
8:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備
9:00	移動	移動	移動	移動	移動		
10:00	会社	会社	会社	会社	会社	復習（簿記）	
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	移動	移動	移動	移動	移動		
19:00							
20:00	講義（簿記）			講義（簿記）			
21:00		復習（簿記）	復習（簿記）		復習（簿記）		
22:00	移動			移動			
23:00							
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

【参考】 1 週間の学習スケジュール＜簿記論・週末受講＞

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備		
7:00		復習（簿記）			復習（簿記）	起床・準備	起床・準備
8:00	移動	移動	移動	移動	移動		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社	復習（簿記）	
10:00							
11:00							
12:00						移動	
13:00						講義（簿記）	
14:00							
15:00						休憩	
16:00						講義（簿記）	
17:00	移動	移動	移動	移動	移動		
18:00						移動	
19:00	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）		
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

【参考】 1 週間の学習スケジュール＜簿記論＋国税徴収法＞

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備
7:00		復習（簿記）			復習（簿記）		
8:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社	講義（国徴）	
10:00							
11:00							
12:00							
13:00						復習（国徴）	
14:00						復習（簿記）	
15:00							
16:00							
17:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
18:00	講義（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	講義（簿記）	復習（簿記）		
19:00							
20:00		復習（国徴）		移動（暗記）	復習（国徴）		
21:00	移動（暗記）						
22:00							
23:00							
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

【参考】 1 週間の学習スケジュール＜簿記論＋財務諸表論＞

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備
7:00		復習（簿記）			復習（簿記）		
8:00	移動	移動	移動	移動	移動		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社	復習（財表）	復習（簿記）
10:00						復習（財表）	復習（財表）
11:00							
12:00						移動（暗記）	
13:00						講義（財表）	
14:00							
15:00						休憩	
16:00							
17:00						講義（財表）	
18:00							
19:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	
20:00	講義（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	講義（簿記）	復習（簿記）		
21:00		復習（財表）	復習（財表）		復習（財表）		
22:00	移動（暗記）			移動（暗記）			
23:00							
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

ご自身の学習スケジュールは？

	月	火	水	木	金	土	日
6:00							
7:00							
8:00							
9:00							
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
0:00							

今だけ
お得!

簿記の学習経験がない方も安心!

税理士スタート講座 無料

簿記の学習経験がない方は、税理士の学習に必要な
日商簿記3級の内容を学べる「税理士スタート講座」を無料で受講できます。

キャンペーン対象コース	キャンペーン期間
2022年合格目標 3月入学 速修コース(消費)	2022年 2/14(月)~4/30(土)
2023年合格目標 5月入学 完全合格+上級コース(簿記または財表)	2022年 2/14(月)~5/16(月)
2023年合格目標 7月入学 基礎マスター+上級コース(簿記または財表)	2022年 2/14(月)~8/ 8(月)

税理士スタート講座

税理士講座
パンフレット P21

通常受講料

※教材費・消費税10%込

~~¥18,000~~

▶ **¥0**

※単科生が対象です(本科生、バック生は申込特典で期間を問わず無料受講
できます)。また、学習メディアを問いません。

※郵送申込の場合は、キャンペーン期間の最終日消印有効です。

「税理士スタート講座(全10回)」は、税理士の学習に必要な簿記の知識を効率よくマスターする講座です。

簿記の学習経験がなくてもコース受講前に受講することで、スムーズに学習を始めることができます。

U20限定
アンダー
20歳以下

割引キャンペーン

【期間】2022年6/1(水)~2022年9/26(月)

20歳以下の方の早期受験をサポートする特別割引を実施！
(本科生・パックス生がお得に！)